

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
こども学科											
保育実習指導 I A											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	演習	時間数	15	単位	1
担当教員	北原零未			実務 経験	無	職種					
授業概要											
施設実習に向けての心構え、事前準備、および事後指導。児童養護施設や障害児/者施設が、保育所や幼稚園と大きく異なる点は、まず入所・通所している利用児の年齢である。さらに、困難を抱える子どもとその家族のための施設であることから、対応が難しい子ども達も多い。各自の実習先の特性を踏まえて準備・振り返りを行う。											
到達目標											
実習の意義・目的・内容を理解し、自らの課題を明確にする。施設における子ども権利と最善の利益の考慮、プライバシーの保護と守秘義務等について理解する。実習の計画・実践・観察・記録・評価の方法や内容について具体的に理解する。事後指導を通して、実習の総括と自己評価を行い、今後の学習に向けた自己の課題や目標を明確にする。											
授業方法											
実習に向けて、オリエンテーションの進め方、施設を利用する子ども達およびその保護者との関わり方、現場での学び、実習簿の書き方などを実践する。											
成績評価方法											
授業態度、実習への意欲、課題への取り組み、実習に必要な書類の提出状況等から総合的に評価する。 ※遅刻・欠席・内職・妨害などは減点するが、ただ出席しているからといってそのこと自体は評価しない。											
履修上の注意											
私語等他者に迷惑を掛ける行為は退席を命ずる。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。											
教科書教材											
必要な資料は授業内にて適宜配布・指示する。											
回数	授業計画										
第1回	施設実習の意義・目的・概要										
第2回	実習の内容と課題の明確化										
第3回	実習に際しての留意事項										

2020年度 日本工学院八王子専門学校

こども学科

保育実習指導 I A

第4回	実習における計画と実践、観察、記録および評価
第5回	実習前総復習
第6回	シミュレーション：養護系施設実習と障害系施設実習
第7回	事後指導：実習の総括と自己評価
第8回	事後指導：今後に向けての課題の明確化